

## PRESS RELEASE

2024年5月28日

### アッヴィ、2023年の日本の業績を発表

#### —製品売上高、対前年比 22.4%増を達成

- 2023年の製品売上高は、対前年比 22.4%増の 1,225 億 6,800 万円
- 2023年のマイルストーンとして、新薬の発売 2 件、新剤形の発売 2 件、適応追加は 3 件
- 臨床試験数は 2022 年の 82 試験に対し、2023 年は 93 試験に増加
- 免疫疾患(免疫学)領域では、収益基盤であるヒュミラ®に加えてスキリージ® とリンヴォック®が成長をけん引。両製品の売り上げは合わせて、対前年比 82.9%増
- オンコロジー(がん)領域で 2 製品目、アッヴィとして 8 製品目となるエプキンリ®を発売
- 精神・神経(ニューロサイエンス)領域では、進行期パーキンソン病の治療薬として、ヴィアレブ®を世界に先駆け日本で発売
- 肝疾患領域では、C 型肝炎領域におけるマーケットリーダーとして引き続き C 型肝炎撲滅の取り組みを加速

\*日本法人決算の製品売上高。ロイヤルティ収入を含み、2023 年は 8 月以降のアラガン・エステティックスの売上高も含む

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ)は本日、日本の 2023 年の業績、開発戦略や開発パイプライン、および今後の展望について発表を行いました。

2023 年の売上高は 1,225 億 6,800 万円となりました。ヒュミラ®やマヴィレット®がビジネスに寄与し、さらに、スキリージ®およびリンヴォック®が成長をけん引しました。C 型肝炎撲滅に向けた市場の縮小や薬価改定の影響などのマイナス要因があったものの、対前年比 22.4%増の好業績を達成しました。

2023 年のマイルストーンとして、2 つの新製品を発売しました。一つは、進行期パーキンソン病の治療薬として 2 製品目となるヴィアレブ®を世界に先駆けて日本で発売し、今後は既存製品であるデュオドーパ®との 2 剤で、進行期パーキンソン病の治療に貢献していきます。もう一つは、がん領域で 2 製品目、アッヴィとして 8 つ目の新製品となるエプキンリ®をジェンマブ株式会社との販売提携により発売しました。

開発におけるアッヴィ内の日本のプレゼンスはさらに高まっています。臨床試験数は 2022 年の 82 試験から 2023 年は 93 試験となり、今年には 110 試験の実施が予定されています。増加の背景には、Global First in Human 試験への参加や Phase 4 試験の実施、小児、希少疾患や難病に対する医

薬品開発を積極的に行っていることが挙げられます。さらに、新たなポートフォリオである美容医療（メディカルエステティクス）領域での開発にも取り組んでいます。今後も迅速な開発を行い、アンメットニーズに応えるべく新たな治療選択肢をいち早く医療現場に提供することにコミットします。

2013年の事業開始以来、社員数は3倍になり組織が拡大する中、多様な人財一人ひとりが想いを一つに、イノベーションを生み出しソリューションを提供することに尽力しています。誰もが輝ける環境づくりを推進し続ける中、社内調査によるエンゲージメントレベルは2013年比で17ポイント上昇し75%になりました。2024年の働きがいのある会社ランキングでは14位にランクインするなど社外からも評価されています。これからも、優秀な人財に選ばれる企業を目指し、アッヴィ・カルチャーのさらなる醸成と、社員の成長へのコミットメントに取り組んでいきます。

社長のジェームス・フェリシアーノは次のようにコメントしました。「私たちは今後も、既存製品の価値の最大化、継続的な新製品の投入および有望なパイプラインの迅速な開発を行い、新たな治療選択肢を提供することにコミットすることに注力してまいります。そのため、組織をさらに成長させ実行力を磨くことで、今後数年間でさらなるビジネスの拡大と社会への貢献を実現し、より多くの患者さんの笑顔に貢献することを目指してまいります」

#### 承認・発売マイルストーン(2023年1月～12月)について

- 1月13日 [スキリージ®、新規剤形となる点滴静注 600mg を発売](#)
- 2月13日 [スキリージ®、新規剤形となる皮下注 360mg オートドージャーを発売](#)
- 2月24日 [リンヴォック®、X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎の適応追加承認を取得](#)
- 5月25日 [スキリージ®、既存治療で効果不十分な中等症から重症の掌蹠膿疱症の適応追加承認を取得](#)
- 6月26日 [リンヴォック®、既存治療で効果不十分な中等症から重症の活動期クローン病の適応追加承認を取得](#)
- 7月26日 [進行期パーキンソン病治療薬としてヴィアレブ®を発売](#)
- 11月22日 [再発又は難治性の大型細胞型 B 細胞リンパ腫治療薬として、エプキンリ®を発売](#)

#### アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、精神・神経疾患、アイケア、さらに美容医療関連のアラガン・エステティクスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、[www.abbvie.com](http://www.abbvie.com) をご覧ください。[Facebook](#)、[Instagram](#)、[X\(旧 Twitter\)](#) や [YouTube](#) や [LinkedIn](#) でも情報を公開しています。

日本においては主に、免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がん、アイケアの領域、さらに美容医療関連のアラガン・エステティックスのポートフォリオで、製品の開発と提供に取り組んでいます。アツヴィの詳細については、[www.abbvie.co.jp](http://www.abbvie.co.jp)をご覧ください。[Facebook](#) や [YouTube](#) でも情報を公開しています。